

取扱説明書

AH - 120K (アコースティック・ハーモニーター・システム)

このたびはAH - 120K (アコースティック・ハーモニーター・システム)をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みになって製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。フィデリックス製品は安全には充分配慮して設計されています。しかし、全ての電気製品は誤った使いかたをすると、火災や感電などの人身事故になる恐れがあり危険です。事故を防ぐためには下記の注意事項をよくお読みになって、必ずお守りください。

1 動作がおかしくなったり、ACアダプターなどが破損しているのに気付いたら、すぐにACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはフィデリックスに修理をご依頼ください。

2 水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはフィデリックスに修理をご依頼ください。

3 本体やACアダプターを布団などでおおった状態で使わないで下さい。熱がこもって火災の原因になる可能性があります。雷が鳴りだしたら、ACアダプターに触れないで下さい。感電の原因になります。

スーパーツイーターの設置方法

お使いのスピーカーのなるべくそばにスーパーツイーターを設置します。一般的には上に置くことになります。厳密な位相(前後位置)合わせをする必要は特にありません。スーパーツイーターがスピーカー(ツイーター)と離れてしまう場合は、耳までの距離が同じになればかまいません。どうしてもスーパーツイーターをスピーカーのツイーターに近づけたい場合はスーパーツイーターの左右が上下になるような横向きにし、強力な両面テープなどで落ちないようにスピーカーの側面に貼り付けて設置するなどの工夫をしてもかまいません。高い周波数は指向性が強いのでスーパーツイーターはなるべくリスナーに対して真正面に近くなる向きに設置して下さい。

接続の仕方

付属の黒いプラスチック製のステレオ用3Pプラグをそれぞれのチャンネルの「from speaker」ジャックに入れ、この反対側をお使いのスピーカー端子(アンプ側でも可)に接続します。マルチチャンネル方式の場合は6kHzから20kHzあたりを担当しているスピーカー端子に接続して下さい。パワーアンプがBTLアンプであっても

問題ないよう差動入力になっています。そのため極性は特に気にしなくてもかまいませんが左右は同じにした方が気分は良いでしょう。また、プラグ内部には抵抗が入っています。なお、「from speaker」ジャックは使用条件によってプラグインパワー対応のコンデンサマイクロフォンも接続できる用意がしてあります。

付属のメタル製でモノラル用2Pプラグをそれぞれのチャンネルの「to tweeter」ジャックに入れます。この反対側をスーパーツイーターに接続します。これも極性は特に気にしなくてもかまいませんが、左右は同じにした方が気分は良いでしょう。これらの接続は簡単で確実な標準プラグを採用しています。

電源の接続

ACアダプタからのDCコードをAH - 120Kの「DC IN」に差し込み、ACアダプタをコンセントに差し込みます。このシステムの場合は、極性による音質差が非常に少ないのですが、「AC ADAPTOR」の先頭文字のA側がホット側で末尾文字のR側がコールド側です。電源が入ると緑の「PL」が点灯します。電源スイッチは付いていませんので、他の機器の電源スイッチと連動するACアウトレットから取ることをおすすめ致します。なお、消費電力は無信号時で約4.5Wです。

ADJUSTの合わせ方

「ADJUST」はAH - 120Kを最適動作させるためのものです。普段のボリューム位置で付属CDをかけ、「LPK」と「RPK」が点滅するあたりに合わせます。これで十分に余裕をもった広い範囲で最適動作をします。音楽にもよりますが、ときどき点灯する程度になるかと思います。以降は特に気にする必要はありませんが、慣れれば自分の使用条件や好みに合わせて微調整するのも楽しいでしょう。

EFFECTの合わせ方

「EFFECT」は自然な臨場感や生の楽器イメージに近くなるようスーパーツイーターのレベルを合わせます。聴く音量が大きいほど時計回りに回すことになります。一般的な音量では時計の1時位になることが多いようです。20k

正しい接続の仕方



H z以上は臨場感や演奏の雰囲気を感じさせるものなので、スーパーツイーターに耳をくっつけても音としては聞こえません。このためレベルを上げすぎないようにして下さい。

試聴の注意

試聴は、なるべくエアコン、扇風機などの騒音が少ない条件で行って下さい。オン・オフ効果の確認は、ACアダプタのコンセントを抜き差しするのが再現性は最も確実です。本器の効果は長時間聴いても疲れないことから、ある程度の時間をかけてお聴き下さい。なお、カゼを引いていたり、飲み過ぎたり、耳掃除を長い期間していない場合などはわかりにくくなりがちです。ちなみに本器の効果は男性より女性の方が分かり易いようです。音楽ソースは、当然ながらソプラノ、ヴァイオリン、チェンバロ、シンバルといった高域成分の多いものの方がよく分かります。

その他の注意

1 正しい分解方法によらないで、無理やり分解をすると壊れます。仮に分解できたとしても特殊工具がないと組み直すことはできません。当然ながら分解をすると保証期間内であっても無償修理は適用されません。

2 「from speaker」用のケーブルには抵抗が入っていますので、自分で長尺ものに交換する場合は同様に必ず抵抗(68k)を入れて下さい。フィデリックスでも長尺希望を承ります。TV等はスピーカー端子から信号を取り出すのが困難なため、「from speaker」端子はコンデンサマイクが使えるようプラグインパワー対応の用意がしてあります。

3 本器の電源電圧は12Vのため、カーオーディオにも使える電圧にはなっています。しかし、電源の極性を間違えたり、本器が故障した場合の保護回路が入っていないので安全ではありません。カーオーディオ用に使う場合はダイオードとヒューズを追加する必要がありますので、必ずフィデリックスに変更をご依頼ください。

アフターサービスと部品の保有期間について

1 この製品には保証書が添付されていません。保証期間は、お買い上げ日より3年間で、購入時の伝票(コピーでも可)が保証書の役目を致します。

2 調子が悪いときはこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも改善されないときはお買い上げ店、またはフィデリックスにご相談ください。

3 保証期間中の修理は自然故障に対して無償修理を致します。保証期間経過後は修理することによって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理をさせていただきます。

4 当社では、補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有致します。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、フィデリックスにご相談ください。

梱包品

本体、スーパーツイーター左右1ペア、ACアダプター、2P標準プラグ付きケーブル左右1ペア、3P標準プラグ付きケーブル(抵抗入り)左右1ペア、テスト用CD、取扱説明書、愛用者カード

主な仕様

入力端子:「from speaker」入力(3P標準ジャック)2個

最大入力レベル50Vrms(約68k以上) コンデンサマイクロフォン用のプラグインパワーに対応

出力端子:「to tweeter」出力(2P標準ジャック)2個

瞬間最大出力レベル10W+10W(ETIA/8)

電源と消費電力

付属のACアダプター(AC100V/50~60Hz、DC12V、1A、EIAJ4)を接続してAC100V電源から使用可能。付属のACアダプターは、日本国内のAC100V/50~60Hzの範囲でしかお使いいただけませんので、海外ではお使いになれません。無信号時の消費電力は約4.5Wです。

本体寸法と質量

本体 約120(W)×50(H)×240mm(D)(突起部含まず)

本体 約550g、スーパーツイーター 約400g、ACアダプター 約600g

動作温度 5°C~35°C

本機の仕様および外観は、都合により予告なく変更することかありますが、ご了承ください。

CEマークは、法的に強制されている国「主としてEEA(欧州経済地域)に加盟している国」のみで有効です。

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記までお知らせください。

お問い合わせの際は、型名AHS およそのお買い上げ年月日 ご相談内容 できるだけ詳しくお知らせください。

204-0022東京都清瀬市松山2-15-14 有限会社フィデリックス

TEL&FAX 0424-93-7082 URL: <http://www.fidelix.jp> mail: info@fidelix.jp